

実践事例

1 実践の概要

(1) 取組みのねらい

多くの人との出会いと関わりの場を生徒たちに与え、「好き・きれい」だけではない、多様な尺度を育てていくこと。

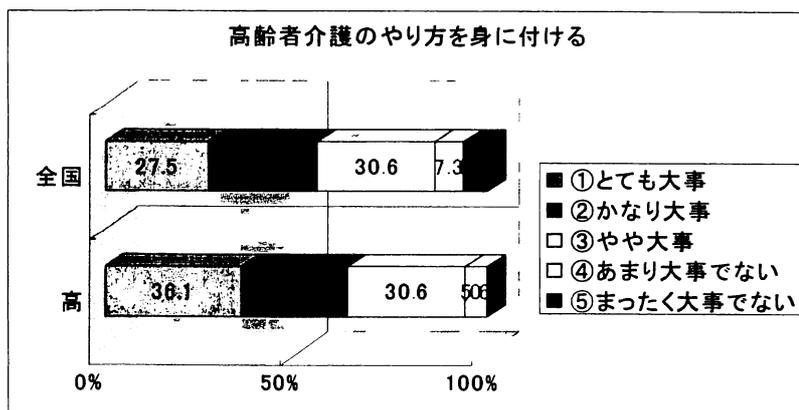
(2) 取組みの内容

あったかハートボランティア活動
年間25回程度

2 実践の成果（態度・心情面やいじめの解決など）

文化的な行事やイベントさらには福祉施設でのボランティア活動は年26回に上り、生徒の参加は一人あたり平均3回程度になる。ボランティアに関する講演会や村の人々の交流を通して、着実に住民と家族と自分とのつながりが意識できるようになってきている。グラフに見られように『高齢者介護のやり方を身の付ける』ことが大事だと答えている生徒の割合は全国平均を上回る。

学校生活のなかでいじめはみられない。



(ベネッセ調査)

3 取組みの評価（対応についての評価）

学校評価（保護者）より抜粋

評価内容		%	A	B	C	D	E
20	学校は、子どもに生命の尊さや社会のルールを守る態度を育てようとしている。	昨年度	32	47	5		
		今年度	49	43	6	0	3
21	学校は、自分の将来の生き方をよく考えさせ、豊かな心をもった子どもを育てようとしている。	昨年度	16	53	26		
		今年度	54	34	9	3	0
22	学校は、環境、国際理解、福祉ボランティア等の新しい教育課題について取り組んでいる。	昨年度	26	58	5	11	
		今年度	63	29	3	6	0

- A : よく当てはまる
- B : ややあてはまる
- C : あまりあてはまらない
- D : まったくあてはまらない
- E : 判断できない (わからない)